公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ネイスぶらす柏校						
○保護者評価実施期間 2024年 12月 6日 ~				2024年	12月 27日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		16	(回答者数)			5
○従業者評価実施期間	2	2024年 12月 6日			2024年	12月 21日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		4	(回答者数)			4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 22日						

○ 分析結果

\sim	が明確本								
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等						
1	迅速な情報共有の徹底	活動前後に職員間でミーティングを行っております。前回の活動の様子を踏まえて目標を設定したり、活動後に利用者様の情報を職員間で共有し、次回の活動に結び付けられるよう話し合っております。	支援に関する問題提起があった場合、各職員で意見を出し合い円滑にPDCAサイクルを周すことができるよう、話し合いを行ってまいります。						
2	活動プログラムの充実性	メイン種目(鉄棒・跳び箱・マット)を1週間の ローテーションで取り入れております。プログラム を作成する際は、前回の活動記録の様子を踏まえた 段階設定を行っております。	各曜日ごとの利用者様の習熟度に合わせて段階を 微調整しております。その中で新しい技にチャレ ンジする機会を作ってまいります。						
3	自由な遊びを提供できる環境	お子様が楽しく過ごせるよう、運動以外の遊びも多様に準備しております。微細運動や工作などで遊んだ後にモチベーション高く活動に参加できるよう活用しております。	しゃいますが、それもまた練習として行動の切り						

事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等	
1 指導訓練室の死角の軽減	指導訓練室の構造上、柱の後ろなどの死角が発生しております。基本的に職員間で死角や危険性についての共通認識を持ち、怪我等の発生を防ぐ体制を整えてまいります。	に危険がないような環境設定を行っております。	
2 業務改善や支援に関するPDCAサイクルの向上	プランを実行した後のチェックが不足してしまうことがあり、時折 精度の確認が疎かになってしまうことがあります。より良い改善や支援を行っていけるようチェックを徹底してまいります。	チェックをする習慣を高める為に、活動の前後の ミーティングにてブランのみの議論にならないよ う、進行を行ってまいります。	
3 地域との連携や関係性の醸成	地域の児童発達支援事業所や放課後等デイサービス との連携が薄くなっている状況です。関係性を構築 することで、ご利用者様から運動以外のご要望をい ただいた時や、就学のタイミングでご案内が難しい 場合の情報を発信できるよう努めてまいります。	いの強みや弱みを共有し合う機会を作ってまいり	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 ネイスぶらす柏校

公表日 2025年3月10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		717770	10.0	0.0.50		広い空間が魅力になりお子様の走りたい気持ちが強くなる
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	+分な広さがあるため、体操や机上活動問わ	ことがあるため、仕切りなどを使うことで集中できる環境
					ず広々活用しています	をつくることが出来るよう環境を整えてまいります
環		利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切である			お子様の状況に応じてメニューを変更するな	安全に支援が出来るよう、一部定員をセーブする場合がご
境	2	か。	3	1	ど、随時対応しております	ざいます。より多くの方にご利用頂けるよう、配置を見直
		生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている				してまいります トイレが教室外にあるため寒い、お湯が出ない為冷たいな
体	3	か。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化	2	2	状況に応じてボルダリングの撤去や器具の収	どの声をいただいております。随時改善できるようヒー
制	•	や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	-	ا ا	納など、視覚的に配慮しています	ターなどの導入を検討してまいります。
整	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。ま	2	2	毎日の掃除・総読を徹底し衛生面に配慮して	換気扇を常時使用していますが、加えて喚起窓を使用して
備	-	た、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	- 2	- 2	います	換気を徹底してまいります
		必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認めら			個別での対応が必要な場合は、マットで囲	
	5	れる環境になっているか。	4	0	う、相談室を利用するなどの対応を行っています	
					支援については朝礼・終礼で情報の共有を徹	
	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)	4	0	底し、その日の対応や今後の取り組みについ	
		に、広く職員が参画しているか。			て全員で意識して取り組んでいます	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け	3	1		皆様のご意見を伺い幅広く改善を行っていけるよう、アン
業		ており、その内容を業務改善につなげているか。				ケートのリマインドなどを行ってまいります。
務	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	4	0	朝礼・終礼で意見交換やフィードバックを実 施しています	
改					neo Cora 9	現状は第三者評価の制度を取り入れた事例はございませ
善	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1	3		ん。法人内や自治体からのアナウンスに伴い、導入を検討
		<i>A</i> •				してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で	3		月初会議での定期的な研修のほか、eラーニ	時期によっては開催の期間が空いてしまうこともある為、
	10	研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	ングでの全職員対象の基礎研修を実施してい ます	一定期間で継続的に開催していけるような体制を整えてま
					サービス提供配録内でその日に実施した内容	いります。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	1	をお伝えしています。	
		個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者			保護者様からいただいたご要望を元に職員間	
	12	のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計	4	0	でモニタリングを行い、多角的な視点での作	
		画を作成しているか。			成ができるよう努めてまいります。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる戦員が共通理解の下で、こ	4	0	日々のお子様の様子を踏まえ、職員間で情報 を共有し合い目標を設定させていただいてお	
	13	どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	-	"	ります。	
		放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援			本案について保護者様様から同意をいただい	
	14	が行われているか。	4	0	た後に、改めて職員間で共有する時間を作っ	
		こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマ			ております。	
	15	しこともの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマ ルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな	3	1	JSI-Rや発達状況確認シートによって評価観	
	13	アセスメントを使用する等により確認しているか。	,	1	察しています。	
		放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライ			放課後等デイサービスのガイドラインに沿っ	
		ンの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、			て、「本人支援」「移行支援」「家族支援」	
	16	「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい	4	0	の項目を設定し、それぞれのねらいや方向性	
		及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に 設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。			を支援目標や支援内容に反映させています。	
適		政定され、その上で、具体的な文質的台が設定されているが。			活動プログラムの内容については、児童発達	
tЛ	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	支援管理責任者が原案作成後、事業所全体で	
な					確認を行っております。	
支	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	週ごとにテーマを変更し、跳び箱・鉄棒・	
援					マットなどを練習しています。 支援計画内にて設定した目標に応じ、課題活	
の	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放	4	0	動や遊びの時間にお子様に合わせて支援を	
提		課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。			行っております。	
供		支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の			事前に何をするかを共有し、個別対応が必要	
	20	内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい	4	0	な場合は事前に役割を確認することでチーム	
		るか。			支援を行っています。児童の様子をみて支援	
					中に個別対応の設定をする場合もあります。 支援後終礼の際にフィードバックを行い、次	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援	4	0	回以降の支援のヒントになるよう配録を残し	
		の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。			ています	
		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に			保護者様向けのサービス提供記録の他、別途	
	22	つなげているか。	4	0	支援での気付きや今後の課題等を記録に残し	
		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し		_	ています。 個別支援計画更新のたびにモニタリングを実	
	23	の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	施しております。	
					『自立支援と日常生活の充実のための活動・	
		放課後等デイサービスガイドラインの「 4 つの基本活動」を複数組			創作活動・地域交流の機会の提供・余興の提	『地域交流の機会の提供』については、事例がございませ
	24	み合わせて支援を行っているか。	3	1	供』の4つの観点を踏まえて、事業所運営を	ん。自治体の状況や利用者様からのご要望に応じて、開催
					行っていけるよう、体制を整えてまいりま す。	を検討してまいります。
		7 K+16 7 W07 + 7 L S L + 47 - 7 + 17 + 47 - 7 + 17 + 17 + 17 + 17 + 17 + 17 + 17			タ・ 体操を行う際は職員が技を指定するだけでな	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決 定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	く、お子様と話し合って技や取り組む内容を	
		たでするいで見てるための大阪で打っているか。			決める機会を作っています。	

	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1		は情報通信機器を使用して行われている為、会議の実施は 行われていないのが現状です。こちらから関係機関に発信 していくことでより密に情報を共有していきます
, [27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2	保護者ご要望があった際、幼稚園や学校の先 生と連絡を取り合い情報の共有をしておりま す	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時 刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか。	1	3	上記の通り保護者の方のご要望にお応えする 場合のみ情報共有を行っています。	
,	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支 援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2		保護者の方への意思確認を徹底し、ご協力させていただけ るよう環境を整えてまいります
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか。	2	2		18歳までのご利用の事例がない為、就労サービス等との状況共有の機会がない状況です。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーパイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	4	児童発達支援センターから児童の紹介等もあ り、連携を図っています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のごどもと活動す る機会があるか。	0	4		現在は事例がない状況となっております。 保護者様からの ご要望に合わせて、実施を検討してまいります。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4		自治体よりアナウンスがあった場合に参加することで、他 事業所との状況共有に努めてまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	4	0	トレーニング後に当日の利用者様の様子など について、話し合う時間を設けております。	
Ī	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログ ラム (ペアレント・トレーニング等) や家族等の参加できる研修の機 会や情報提供等を行っているか。	2	2		現在は母子同室によるペアレントトレーニングを実施して いない状況です。こちらに関しては日々のフィードバック などで、ご尽力させていただく体制を整えてまいります。
Ť	36	連営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。	4	0	契約時にご説明している他、お問合せがあれ ば随時ご説明差し上げています。	
Ī	37	放譲後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の題向を確認する機会を設けているか。	4	0	支援計画の更新時は保護者様のご要望を何 い、それを踏まえて次回の目標を設定させて いただいております。	
r	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0	作成の意図や目標の段階をご説明させていた だき、同意をいただいております。	
ŀ	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	保護者様からご要望をいただいた際は、個別 で面談の機会をいただいております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしている	1	3		現在は事例がない状況となっております。 保護者様のご要 望や、職員の体制に応じて開催を検討してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するととも に、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか。	4	0	定期的なモニタリングのほか、随時面談いた だけるよう体制を整えています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	1	HUGシステム上で予約の空き状況や活動内容 などを発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	鍵付きのキャビネットで書類の管理をしてお ります。	
ſ	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか。	4	0	口頭での連絡の他、システム上や書面での連 絡を行っています。	
ſ	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を 図っているか。	4	0		現在は開催の予定はございません。こちらに関しては、利 用者様のご要望に応じて開催を検討してまいります。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 染症対応マニュアル等を策定し、 職員や家族等に 周知するととも に、 発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	各種マニュアルを作成し、定期的に避難訓練 を実施しています。	HUG上活動記録にて周知してまいります
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	定期的に災害を想定した訓練を行っておりま す。	訓練は数日間の日程で行っておりますが、より多くの利用 者様が参加できるよう、日程を設定してまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認し ているか。	4	0	契約時に確認し職員内で共有しております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応 がされているか。	3	1	ご契約時にアレルギーや留意事項等を確認さ せていただいております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措	4	0	上記45に重複しますが、マニュアル作成の上	

周知を行っております。 緊急時の連絡先の確認等を契約時に行ってい

その都度事業所内で情報を共有し、怪我が起

こらないよう体制や環境設定を整えておりま

法令に沿って法人内で定期的に研修を実施し

計画書への記載はしていませんが、安全を考

慮し、契約時に行動を制限することはお伝え

走す.

ております。

しています

n

0

4

置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全

ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に

決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放

課後等デイサービス計画に記載しているか。

計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。

関係機関や保護者との連携

保護者への説明等

非常時

等

の 対

応

52

53

検討をしているか。

しているか。

セルフプランが多く、障害児相談支援事業所とのやり取り